

(仮称) 行田市障がい者差別解消条例検討参考資料
障がい者等の現状と課題

団体名 行田市視力障害者協会

以下の設問に対し、率直なご意見の記入をお願いします。ヒアリング当日は、記入した内容をもとに各委員からヒアリングを行います。事前に聞き取りした内容以外での要望もあれば当日伺います。

【過去に経験した差別的事案、生活していて困った経験についてお聞かせください。】

・差別的事案を経験したことはありますか

盲導犬の入店を断られた。

夕方、暗くなるころ歩道を歩いていたら、自転車がぶつかってきた。歩行者がよけると思って走ってきたらしい。声をかけられればなんとかかなったかもしれないのに。

「見えないふりをしている」と言われる。視力障がいにも見え方に差があることを理解してほしい。弱視で杖を利用しているが「見えるのに杖をついている」と思われる。職場で多いかな。「見えてるじゃん」と言われる。視力障がいは個人差があることを理解してほしい。

・生活していて困った経験はありますか

電車のホームが怖い。白杖をついていてもまっすぐ歩けず、点字ブロックからそれ右に寄ってしまい、杖をいちど空振りして「ひやっ」としたら駅員が抱き留めてくれた。(うしろから駅員がさりげなくついてきてくれたようだった)

駅のホームのドア。(きちんと停車位置に泊まってない場合はわからなくなる)

弱視者は仕事場でも声をあげなければならない。仕事がどの範囲までできるのか、周りがわかってくれるまでが大変。仕事をしなければ食べていけないので、仕事をしていける保証がないのが一番不安。

【住み慣れた地域で暮らしていくためには。】

・現在生活している地域で引き続き暮らしていくためには、どのようなことが必要だと考えますか。

声掛けはしてほしい。浦和へ宝くじを買いに行く際に、吹上駅から乗車したが、その際駅員さんが「吹上駅から白杖の方が乗車し浦和駅で下車する」という連絡をしてくれており、浦和駅に着いたら、駅員さんが案内してくれた。その後、福祉施設勤務という人がたまたま現場にいて案内してくれて助かった)

視力障がいは、個人差があることを理解してほしい。

【市、事業者（飲食店、商店他）などへ望むこと。】

・行田市に望むこと

仕事に行くときの「同行援護」を認めてほしい。

コロナ禍ではあるが、コミュニティーセンターみずしろ内1階にベンチと机を設置してほしい。コロナ禍ではあるが間隔などをあけてもだめなのか。

南大通りの歩道は歩きにくい（街路樹のあるところが盛り上がりしている）段差もあり歩きにくい。

はめこみ式の点字ブロックが外れているところがあった。佐間郵便局前の歩道は歩きづらい。

水路などの危険な箇所は柵を設置するなどしてほしい（何回か落ちたことがあるから危ない）

・商店、飲食店などの事業所に望むこと

盲導犬のことを理解してもらい、お店に入るのも認めてもらうようにお願いしたい。

・交通機関について望むこと

JR行田駅で早朝に券売機で切符を購入し、自動改札機を通過し、新宿駅で下車した。新宿駅で自動改札機を出たところで駅員が駆け寄ってきて「乗車するときは有人（職員）のいるところで印をもらってきてください」と言われた。行田駅は職員が無人となる時間帯もある旨を伝えた。（別に熊谷駅でも言われたことがある方もいた）改善してほしい。

・その他の業種について望むこと

【学校など教育機関について】

小中学校の段階で、障がいのある方の立場に立った授業をしてほしい。（車イスや視力に障がいがある方の見え方の体験など）。行田市の教育課程にいれてほしい。

【病院、歯科医院など医療機関について】

比較的視覚障がい者には理解があると思う。

【必要とする支援・サポート体制（将来まで）】

・今日から、将来まで必要とする支援・サポート体制についてどのようなことを望みますか

声掛けをしてほしい。視力障がいは、車イスなどと違ってわかりづらいところがある。声を掛け合うことで相手を理解し、助けを求めることができる。

小中学校でまずは障がい者の体験するなど、理解を求めるところからはじめてほしい。

【その他参考として聞きたいこと。（改めて伝えたいこと）】

参考例）・障がい者差別解消条例について

・〇〇〇のような行田市になることを望んでいる。

誰もが学校で体験し、障がいについて学んでほしい。

お互いに声掛けをして助け合うようになってほしい。

障がいについて理解してもらい、盲導犬の入店が可能になるなどの理解を広げてもらいたい。

視覚障がいもそうだが、聴覚障がいやそれ以外のものも、個人差があることを理解してもらいたい。
路上駐車も視力障がいにとっては危険、よけたつもりでもサイドミラーがぶつかったり荷台の荷物にぶつかったりすることがある。